

県社協のひろば

介護支援専門員実務研修から

ケアマネジャーの活動の充実を目指して

介護保険制度がスタートして二年が経過した中、「神奈川県介護支援専門員実務研修受講試験（昨年十一月十一日実施。通算で第四回目）」の合格者、一千七百六十九人を対象とした実務研修が、本会・横浜市社協・川崎市在宅福祉公社の三団体により、本年一月から講義・演習及び実習形式の全六日間の日程で実施され、去る四月に全課程が修了しました。

制度施行直後の給付管理業務に対する現場の戸惑いも少なくなり、地域の居宅介護支援やサービス提供事業者の活動内容が明らかにありつつある中での研修のためか、実習場面の受講者が作成したケアプランには、介護保険制度に基づくサービスだけでなく、インフォーマルなサービスも取り入れた計画も多く見受けられ、地域特性や新たな社会資源開発の視点も含めた、活発な模擬カンファレンスが各会場で行われました。

一方、現任の介護支援専門員（ケアマネジャー）が現場で抱える課題が未だ山積している状況の下、昨年度本会が現任者を対象に実施した第一回目の「現任研修」での業務課題分析では、様々な問題点が明らかになりました。

まず居宅介護支援では、①担当するケース数の多さと報酬との関係、②主治医・行政・

関係機関との連携の難しさ、③サービス提供事業者との情報交換のための様式整備の必要性などが出されました。

また介護保険施設では、①施設におけるケアマネジャーの位置づけの不明確さ、②チームケアにおける各職員の役割理解の不足③危機管理意識の低さなど、利用者を中心とする本来的なケアマネジメント機能を発揮しにくいという共通の実態が明らかになりました。

本会では、こうした課題も注視しつつ、今

後現任研修については地域の介護保険事業計画や県の支援計画を踏まえ、各保険者や地域のケアマネ連絡会等とも連携しながら、ケアマネジャーがより有効なケアマネジメント機能を発揮できるよう、継続的に研修を実施していきたいと考えております。

なお、本年度の「介護支援専門員実務研修受講試験」は左記の日程で、「実務研修」は平成十五年一月以降に実施する予定です。

（研修研究課）

平成14年度神奈川県介護支援専門員実務研修受講試験日程

この試験は、介護支援専門員の業務に関する演習等を主体とする実務的な研修を行うに際し、事前に必要な専門知識を有していることを、確認するために実施するものです。

- ◇試験期日＝10月27日（日）午前10時開始
- ◇試験会場＝東海大学湘南校舎（平塚市北金目1117）
- ◇受付期間＝7月15日（月）から8月5日（月）まで（5日の消印有効）
- ◇受験手数料＝7,000円
- ◇受験地基準＝受験資格に該当する業務に従事しており、その勤務地が神奈川県の方。申込時点で該当する業務に従事していない場合は、住所地が神奈川県の方
- ◇受験資格＝医療・保健・福祉の国家資格等を有し、その資格に基づく実務経験が5年かつ900日以上ある方または資格に関わらず介護業務の経験が10年かつ1800日以上ある方で、欠格事由に該当しない方（詳細は試験案内でご確認ください）
- ◇試験案内配布場所＝県・市・区・町村社会福祉協議会／市・区・町・村役所（場）の介護保険担当窓口／県保健福祉事務所／県政情報センター等で、7月1日（月）から配布予定
- ◇出願先＝神奈川県社会福祉協議会「介護支援専門員試験実施本部」
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
※所定の封筒使用の上、必ず簡易書留で郵送
- ◇問合せ＝介護支援専門員試験実施本部 ☎045-311-8899
県高齢者保健福祉課 ☎045-210-4738

